

## 俳句を楽しむ 4

俳句は「季語」で決まると言っても過言ではない、言い切りの文芸です。  
講座では俳句と句作について分かりやすく講義し、句作します。  
その場で添削・指導の上、上達法も詳しく解説します。

6月 — 夏の作句



講師：大森健司

### プロフィール

1976年京都市生まれ。同志社大学文学部卒業。

角川源義、角川春樹の主宰する俳句結社「河」に入会、師事。その間に結社賞である、「河」新人賞・角川春樹賞・「河」賞受賞。

第1回俳句現代賞、日本一行詩大賞新人賞等、多数受賞。

2006年、俳句結社「森」設立、及び主宰。京都を中心に句座の文芸の楽しさを広め、後進の指導にあたる。又、言葉のもつ瞬発力、イメージを明確にするコンサルティングを、各種企業、団体に行っている。

京都市芸術文化協会会員。京都国際文化協会会員。俳人協会会員。

代表句集に『あるべきものが、、、』。

講師：大森 健司 俳句結社「森」主宰

日時：2019年6月16日(日曜日)午後2時～午後4時(午後1時半より開場)

場所：京都市国際交流会館 3階 第3会議室

市営地下鉄東西線 蹴上駅より北へ徒歩5分

費用：一般 1000円(会員 無料)

定員：20名(定員になり次第、受付終了)

主催：一般財団法人 京都国際文化協会

お問合せ

(一財)京都市国際文化協会

E-mail kica@kicainc.jp

Tel 075-751-8958

Fax 075-751-9006